

進路だより



2024年7月16日(火)
福島県立あさか開成高等学校
進路指導部 第4号

令和6年度 | 学年対象『出前講座』

6月27日(木)に1学年対象の『出前講座』を開催いたしました。

大学教授や専門学校先生方から講義を受けることを通し、より専門的な教育や研究に触れることで、生徒一人一人の進路希望につながる体験的な学習ができました。生徒は自分の興味のある2つの講座を選択し、自身の進路希望に関わるテーマ以外でも集中して話を聞き、新たな興味が湧いてきた生徒や講師の先生方の知識を吸収しようとする姿が見られました。1年生にはこの経験を生かして、夏休み中に積極的にオープンキャンパスに参加するなど、早期の進路希望の確立に向けて行動してほしいと思います。



当日の様子 [美容]



[保育・児童学]



[服飾・ファッション]

生徒の感想

○私は公務員と国際関係の講義を受講しました。公務員講座では、衆議院議員・参議院議員になれること、裁判官になれること、政治に直接関わることができ事務系職種と現場の最前線で力を発揮することができる公安系職種があることが分かりました。国際関係講座では、文字を読んだり、演劇を見たりする授業があることや、「正解探してではなく、文字の読み方を理解する」学習方針であることを知れました。今回の講義で初めて聞いたことや、分かったことがあったので、自分の将来であることを実感し、さらに詳しく調べていきたいと思います。(1-1)

○美容関係も多数の美容があると学んだ。ファッションやネイル、メイクアップ、ヘアアレンジなどの項目があることを知った。国家資格がないと就けない仕事と就ける仕事があることに驚いた。また、国家資格を取るために、3つの方法があると教えていただいた。体験で実際にマネキンの頭をパーマしたが、とても難しく上手くまともならなかった。講師の先生や先輩は手先が器用で、慣れた手つきで扱っていてかっこよかった。将来美容の仕事に就くかは分からないが、自分の好きなことを仕事にしようと思えた。(1-2)

○今回、私は美容と服飾の講座を受講した。美容では、国家資格が必要な職業や、どんな検定が必要かを理解できた。服飾では、服の色をデザインする体験をした。みんなそれぞれ違って面白かった。この学校は学べるものがたくさんあって、すごくいいなと思った。(1-3)

○私は経済学を受講しました。講座を受ける前は、経済に興味がありませんでしたが、講座を通して、経済についてもっと知りたいと思いました。経済関係の仕事も視野に入れて、将来について考えていきたいと考えています。(1-4)

本校ホームページに、当日の出前講座の一覧および写真、今回の生徒以外の感想を掲載してあります。そちらもぜひご覧ください。

2 学年 『上級学校見学会』

6月27日(木)に2学年は『上級学校見学会』を開催いたしました。

進路希望に応じて、国立大学(福島大学)、私立大学(東北福祉大学・尚絅学院大学)、短期大学(桜の聖母短大)、専門学校・就職(三幸学園・滋慶学園)の計6つのコースに分かれて見学してきました。午後には郡山文化センターで行われた進路相談会に参加し、興味のある大学や希望する大学等の情報収集を行い進路意識がさらに高まったようです。この充実した1日を生かして、今後の進路実現につなげて欲しいと思います。



生徒の感想

○私は今回、日本デザイナー芸術学院に行きました。日本デザイナー芸術学院はデビュー数が仙台では最多の学校です。少人数制であるため、先生との距離が近く質問や相談がしやすい環境です。そのため悩みや課題を解決できて、生活しやすい学校だと感じました。また、プロによる指導が多くあり、デビューしやすいところがこの学校の強みだと思いました。授業は「仕事を意識」や「地域コラボ実習」があるなど、社会に出てからのリアルな反応をもらいながら学ぶことを知ることができました。今回、見学会に参加して、自分の興味のある学校を見ることができて良かったです。実際に行ってみることで、ネット上では知れないようなことやデザインを学ぶ上で大切なことを知ることができて良かったです。私の進路を決める中で、とても良い経験ができたと思っています。(2-1)

○東北福祉大学を見学させていただいて、大学の授業の雰囲気やキャンパスの設備などをしっかりと自分の目で見ることができました。模擬授業では、社会福祉の「自分について知ることをテーマにして講義をしていただきました。初めて触れた分野で、選択の幅も広がり、自分の将来についてももう一度見つめ直すことができました。(2-2)

○私は「仙台赤門短期大学」へ見学に行きました。看護学を学ぶ学校であり、「地域・在宅看護学」・「高齢者看護学」・「精神看護学」など7種類の看護学があり驚きました。また、東洋医学とのコラボレーション授業や実務経験豊富な先生が多いなどの特徴を知ることができました。また、「母性看護学」の模擬授業を体験し、本物そっくりの赤ちゃんの人形を持ってみたり、へその緒を持って触れたりしました。昔と現在の出生率の変化についても学ぶことができました。少ない時間でしたが、先生方や学長先生が優しく教えていただき、とても充実した見学でした。(2-3)

○私は福島大学へ見学にいきました。今まで知っていた情報より知らなかった情報が多く、たくさんの学びがありました。福島大学は元々「一方通行で多人数、机上での勉強」が中心だったのですが、2011年の東日本大震災をきっかけに「学生自ら考え、地域を学ぶ、ゼミ(課題)中心」へと変わったそうです。また、全国共通の課題を教材として扱い、座学だけではなく、フィールドワークを通して、被災地のリアルを知り、現地に行き困り事調査を行ったり、良いものは商品化まで進めたりという特色を持っているそうです。さらに、以前ビックパレット福島で開催されたガイダンスの時よりも、入試方法について詳しく知ることができました。今回参加して、とても勉強になる見学会でした。ありがとうございました。(2-4)